

大田区観光情報センターについて

1 経緯・これまでの状況

平成27年12月、「来訪者と『まち・ひと』をつなぐ観光拠点」をコンセプトに、京急蒲田駅直結の商業施設内に、大田区観光情報センター（以下「センター」）を開設した。

羽田空港増便や国のインバウンド政策推進、東京2020大会開催間近等の追い風により、来館者数と「大田のお土産100選」等の物販売上額を順調に伸ばし、コロナ禍前の昨年の来館者は71,109人（外国人6,192人）、物販の売上は、約1,565万円となった。

2 新型コロナによる影響

今般の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、国内外からの来訪者は激減、令和2年3月からの半年間の来館者数は11,675人（うち外国人176人）、物販の売上は、約433万円にまで落ち込んだ。※緊急事態宣言のため5月は物販休止

現在、物販は回復基調にあるものの、新型コロナの収束まではインバウンドが見込めない状況にある。

3 新たな活用策

ウィズコロナ時代に対応した新たなサービスを展開するため、センターにおいて、「マイクロツーリズム」に注力した展示・情報発信を強化し、区内回遊を促すことで区内経済活性化を目指す。あわせて区民の方々を中心に地域の魅力を改めて実感していただく取組みを行うことにより、「シビックプライド」の醸成にも寄与していく。

(1) 企画内容

ア メインターゲットを区民および近隣都市住民とし、区内各地域に存在する知る人ぞ知る資源等を掘り起こし紹介する企画・展示・実演等を行い、区内回遊を促進する。

イ 第1回目は、勝海舟記念館開館1周年を記念し、記念館を中心に周辺地域の魅力を紹介する「洗足池エリア探訪」を実施 9月20日（日）～10月4日（日）。

ウ 今後は、区内の特色ある地域資源や魅力を効果的・定期的に展示・紹介していく。

(2) 広報予定

ア HP・ツイッター等発信

イ PRポスター掲出（区施設等）

ウ 区報（9月21日号）掲載



記念館限定グッズの特別販売も実施予定